

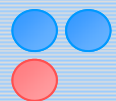


# 感情心理学①



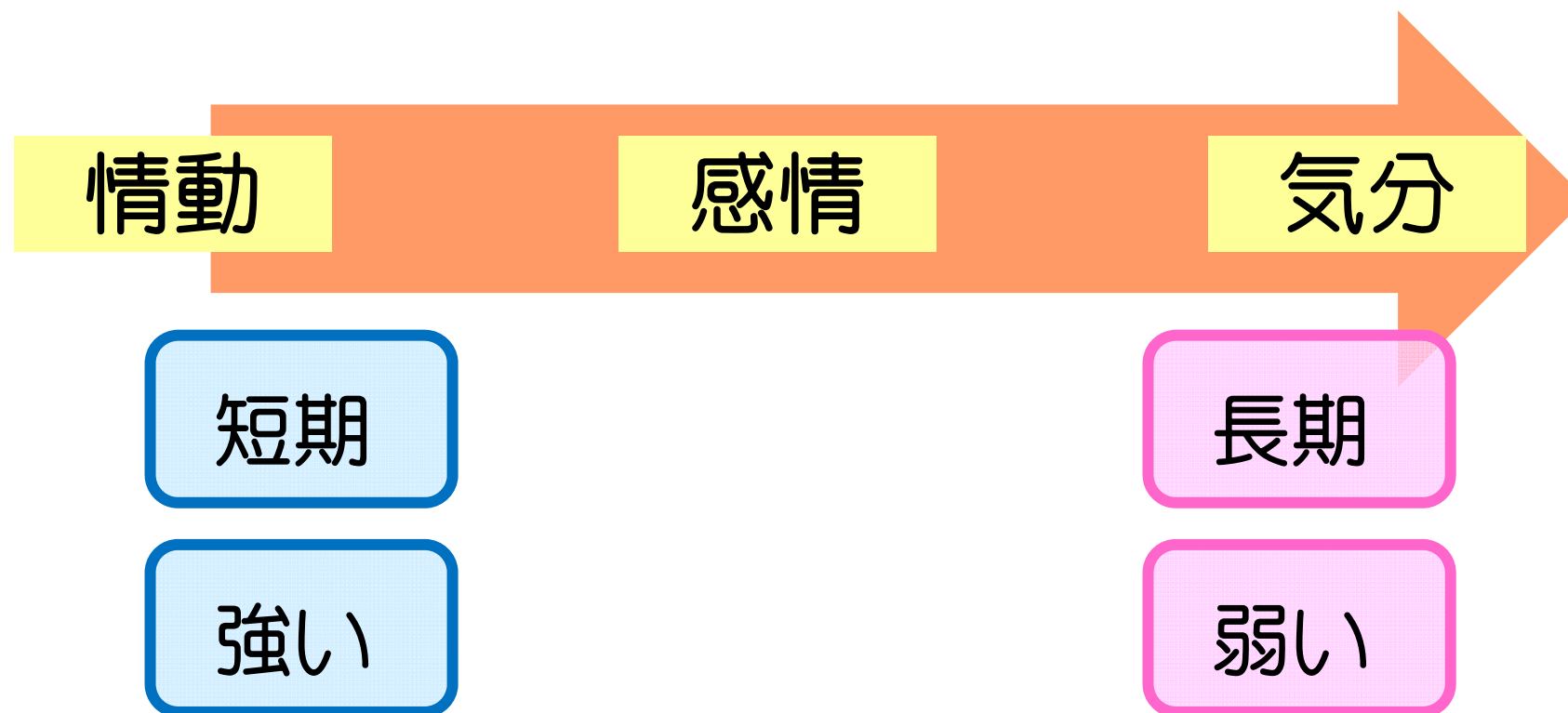
## 心理学 I 第6回

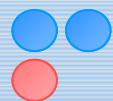
感情って何のためにあるの？



# 感情と情動、気分

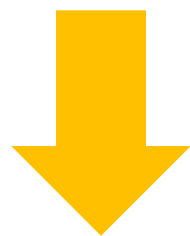
## 「感情」と似た言葉との違い





# 基本感情

## ワトソンの三情動説



ヒトの出生時の感情

恐怖

怒り

愛

## 基本感情

特定の表出シグナルによって  
他の感情と区別できる

各表出シグナルは文化の違いを  
超えて普遍的に観察される

## ◆エクマンの基本6情動 (ビッグ6) Q1

基本感情

喜び

驚き

怒り

恐れ

嫌悪

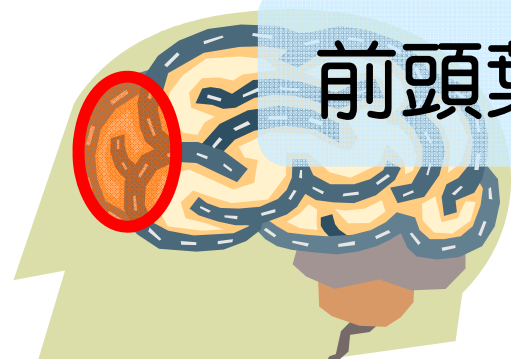
悲しみ

## 感情を失うと

感情がなかったら、生活はどう変わるだろう？

Q2

◆感情を失った患者の例（ダマジオの報告）



前頭葉の腫瘍手術の際、周辺領域も切除

感情を感じる能力を喪失

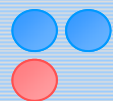
エリオット

(例)どんな残酷な写真を見ても

「残酷なのはわかる

…けど嫌な感じはしない」

生理指標にも反応が出ない



# エリオットのケース

知的能力は保たれていた

知能指数、記憶力、計算力、推理力などは正常

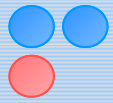
感情に左右されない、合理的な判断が常に可能に？

簡単な意思決定や計画の実行さえ困難に

(例) 朝ひとりで起きられない

仕事でどの作業からやればいいかわからない

常識では考えられない相手とビジネスして破産



## 生存と感情

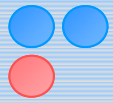
エリオットが感情を失っただけで、日常生活に大きな支障をきたすようになったのは…

感情は、人の生存・生活に不可欠な機能なので

知的能力(知性)が生存に不可欠  
というのはなんとなくわかるが、

感情は生存にどのように役に立っ  
ているのか…？



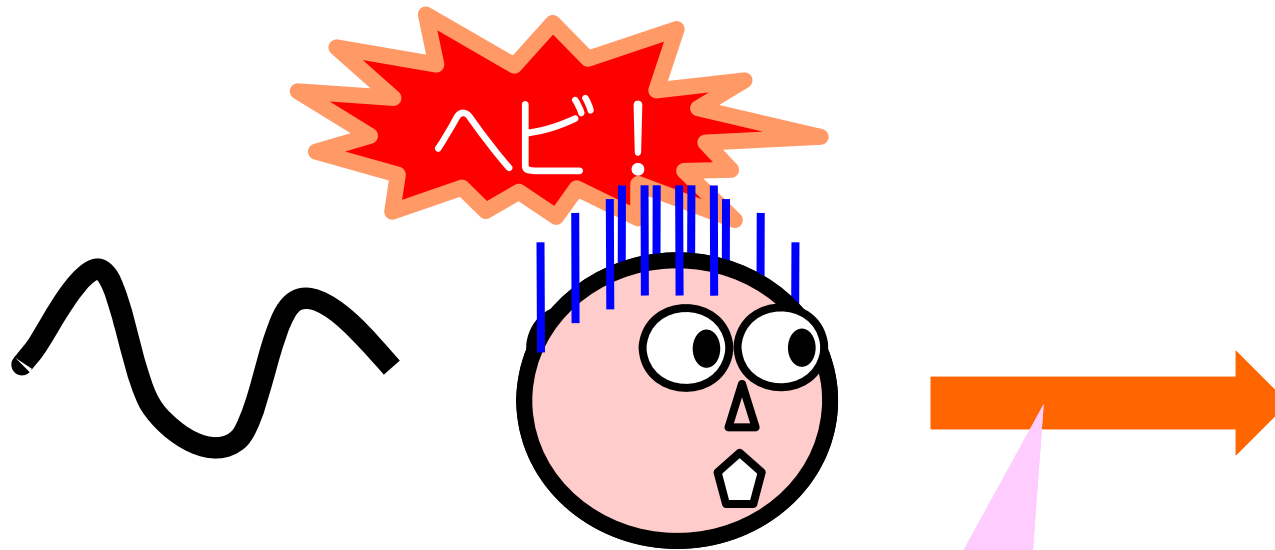


# 感情による瞬時の判断



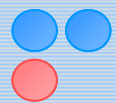
怖いものがいきなり現れたら、  
体はどんな反応をする？

Q3



すぐ逃げる！ だから生存できる

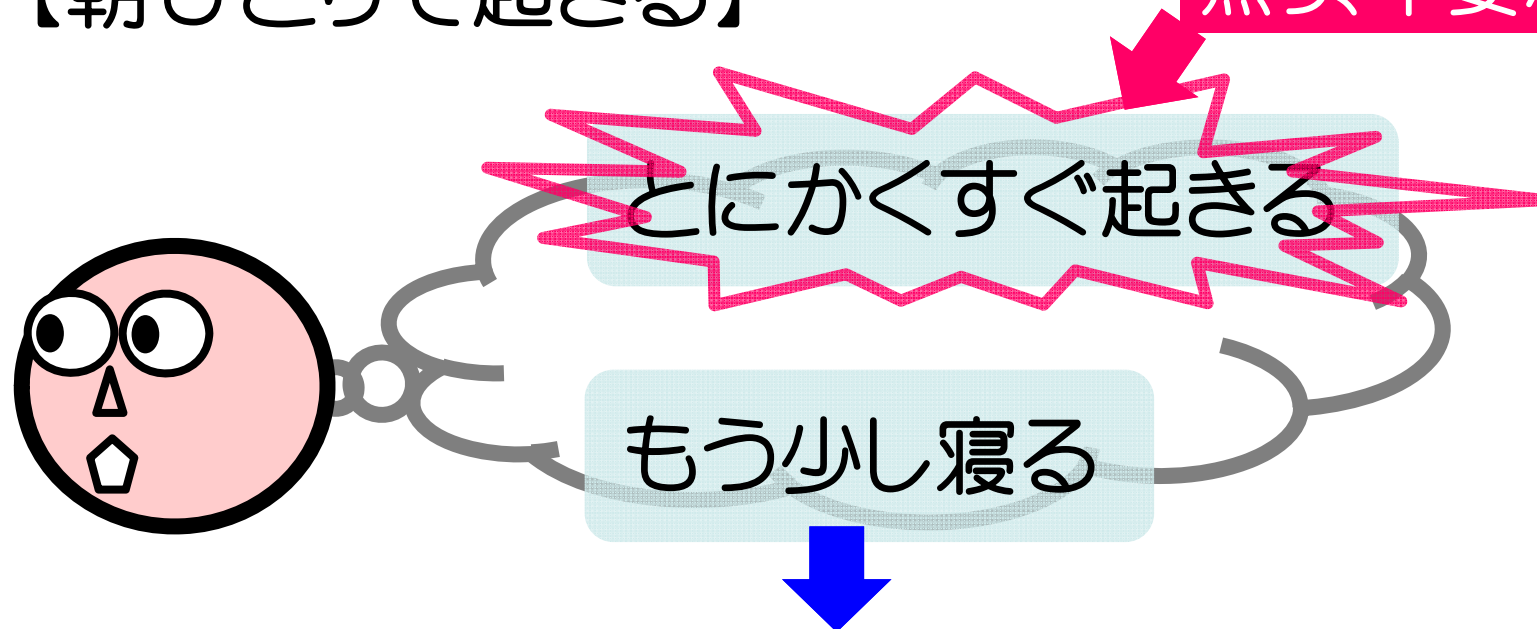
ただのヒモだったとしても構わない…



## エリオットのケースを例にとると…

【朝ひとりで起きる】

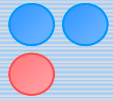
焦り、不安などの感情



理屈ではもう5分寝ていられるかもしれないが、  
5分後に必ず起きられるとは限らない＝寝坊しやすい



感情が瞬時の絞り込みをかけてくれるおかげで、  
環境にすばやく適応できている



# ヒトの進化と心の機能

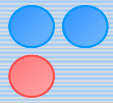


ヒトの種の歴史の中で、「感情」と「知性」はどちらが先に発達してきたか？

Q4

進化心理学的な考え方では、感情の機能がヒトの心に備わったのは、知性が備わるよりもずっと前であるとされる

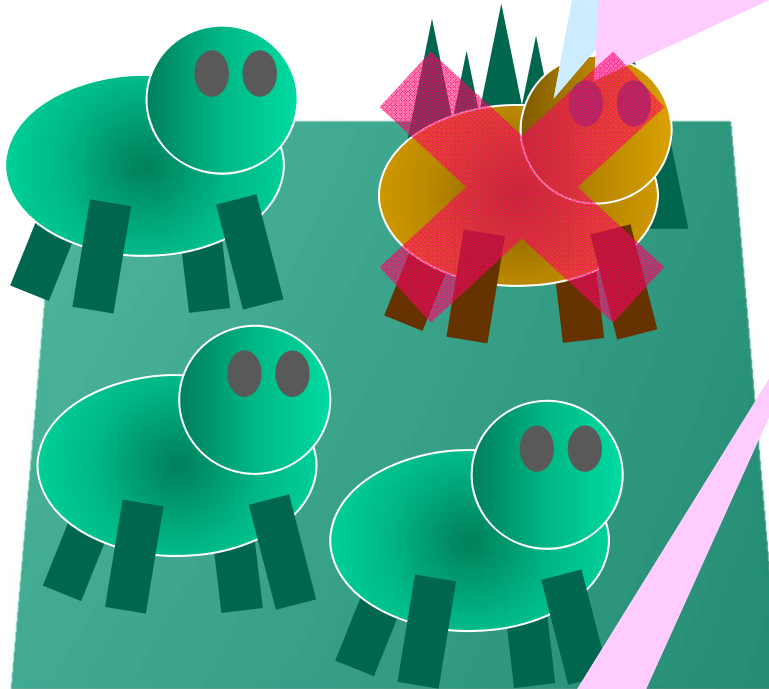
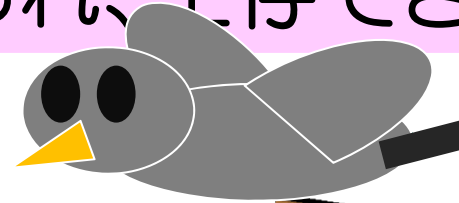
体の構造と同様に、心の機能も進化の過程で備わったと考える立場



# 進化論

体の色の突然変異

見つかって食べられ、生存できず

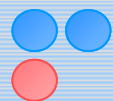


生きのびて、子孫を残す



何世代も経つと、  
環境に適した者が  
残る

自然選択



# ヒトの進化と心の機能

600～1000万年前

ヒトの歴史

20年で1世代とするなら… 30～50万世代

狩猟採集生活

農耕牧畜生活

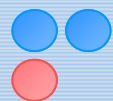
脅威的状况の発生率が高く、迅速な対応をしないと生存できない



高度な知性よりも、感情

現代・都市生活

新しい生活様式に合わせて変化しきっておらず、感情の適応的機能は昔のまま



# 基本感情の適応的機能

## ◆マラテスタ & ウィルソン (1988)

先行条件

喜び

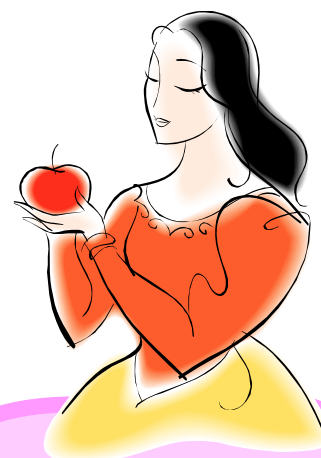
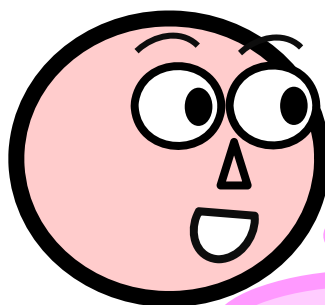
快適、親近刺激

適応的機能

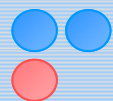
現在の活動の継続を促す

美味しい  
食べ物だ

いい人だ



このまま一緒にいたい



# 基本感情の適応的機能

## ◆マラテスタ & ウィルソン (1988)

### 先行条件

喜び

快適、親近刺激

怒り

目標のとん挫

嫌悪

不快、有害刺激

悲しみ

重要な対象の  
喪失

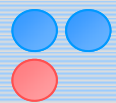
### 適応的機能

現在の活動の継続を  
促す

障壁の除去、他者への  
警告

刺激の排除

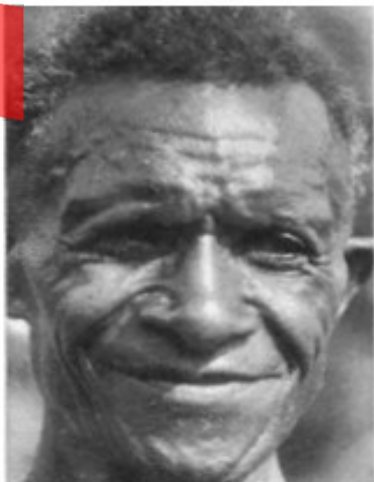
他者の共感の促進、  
活動の抑止



# 感情の普遍性

西洋的な文化を知らないニューギニア人の表情

Q5



Q6



喜び

悲しみ

怒り

嫌悪

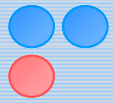
…はどれか？

Q7



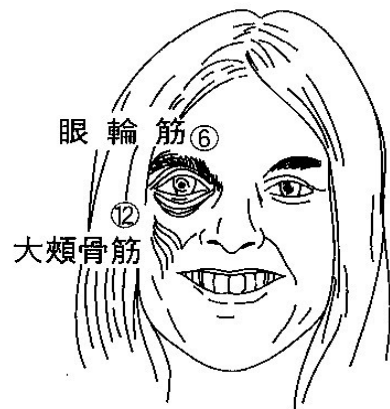
Q8



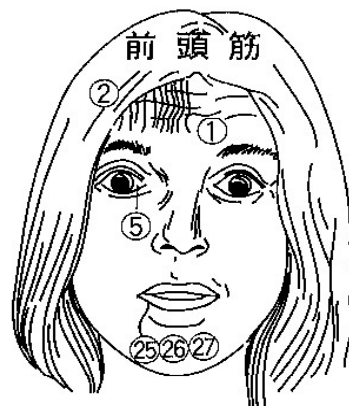


# エクマンら(1987)の研究

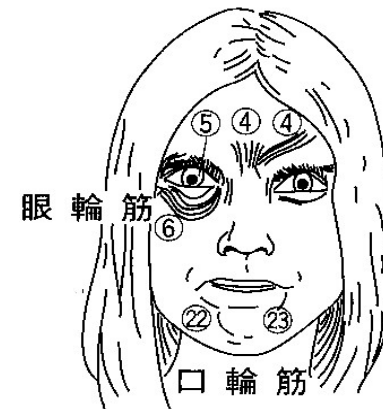
顔の表情を作る訓練をしたアメリカ人による  
6つの基本感情の表情を作成



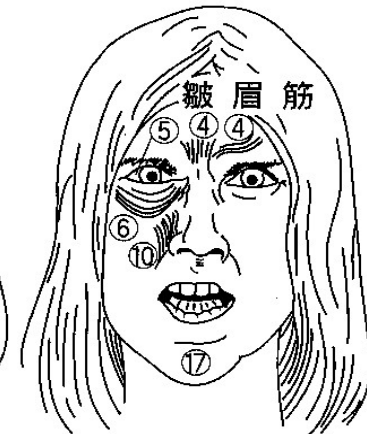
喜び  
(happy)



驚き  
(surprise)

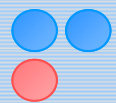


怒り  
(anger)



表情筋の動き

世界各地の人に、6つの表情が表す感情を尋ねる



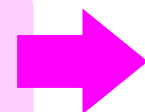
# エクマンら(1987)の研究結果

## 各表情に対し正しい感情を回答した割合

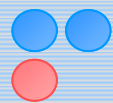
国名あるいは地域	幸福	驚き	悲しみ	恐れ	嫌悪	怒り
エストニア	90	94	86	91	71	67
ドイツ	93	87	83	86	61	71
ギリシャ	93	91	80	74	77	77
香港	92	91	91	84	65	73
イタリア	97	92	81	82	89	72
日本	90	94	87	65	60	67
スコットランド	98	88	86	86	79	84
スマトラ	69	78	91	70	70	70
トルコ	87	90	76	76	74	79
アメリカ	95	92	92	84	86	81

正答率が低いのは？

ほぼ8割以上の正答率



基本感情は普遍的



## こんなときどうする？

こんなとき、どんな態度をとる？

自分に幸運なことがあって気分がいいときに、  
友だちに不幸なことがあった。

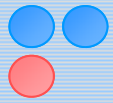
Q9

自分に不幸なことがあって泣きたいときに、  
周りにたくさん人がいる。

Q10

自分の失敗にはそれなりに理由があるときに、  
立場が上の人から一方的に怒られる。

Q11



# 感情表出の規則

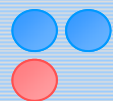
## 表示規則 (display rules)

社会的規範や特定の目的（隠蔽、ごまかし等）に従い、感情表出を調整

文化によって異なる

## 解読規則 (decoding rules)

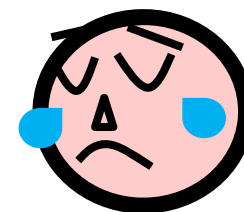
表示規則を考慮して、他者の表出行動から感情を推測する



# 表示規則

## 向社会的表示規則

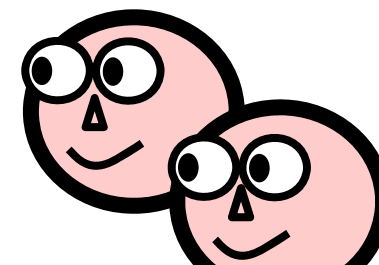
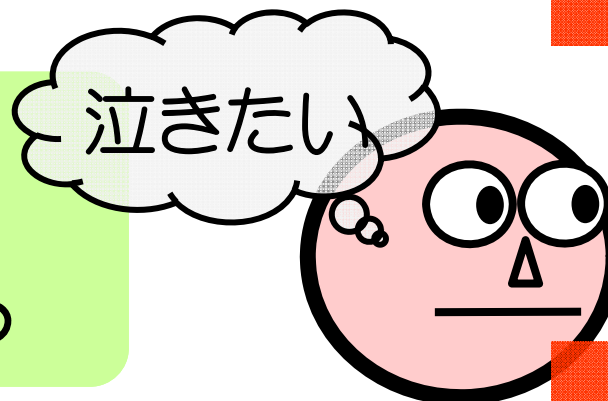
他者の感情を思いやる



…けど無表情

## 自己保護的表示規則

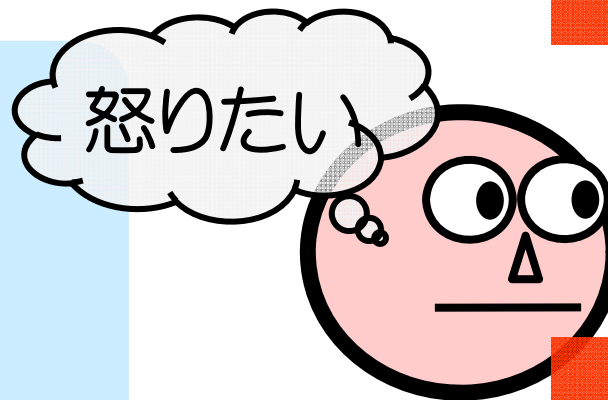
自分自身の自我を守る



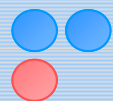
…けど無表情

## 自己中心的表示規則

利益を得る、不利益を避ける



…けど無表情

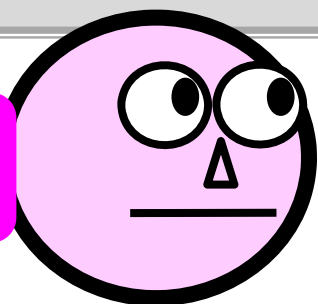


# 表示規則の違い

## ◆エクマン (1971)

嫌悪感を喚起する映像を提示

アメリカ人

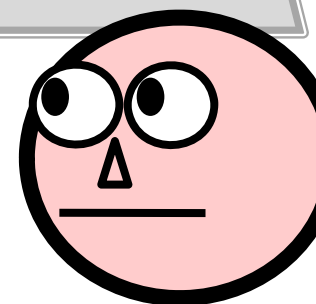


嫌悪の表情

嫌悪の表情

一人きりで  
見るとき

実験者同席  
のとき

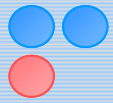


日本人

嫌悪の表情

嫌悪感を笑いで  
隠す

表示規則



## 本日の回答

感情って何のためにあるの？

感情は、長い進化の過程で備わった、生存に欠かすことのできない心的機能である

感情は、瞬時に適応的行動を促すようにはたらく

感情には、文化の違いを超えて世界共通に認識されるものがある

文化によって、感情の表示と解読に関し、規則が異なることもある